



悲劇の戦姫



薄汚い魔女め！
好き勝手暴れて
くれたな！！

この城門を超えさせは
しないぞ！！
大人しく首を差し出すが
いい！！

あー♥
やっとお姫様
来たあ♥

ザコ兵ばっか
飽きてたの
おかで♥

ガルシア王国 第三王女
『白光の戦姫』
エレノア・ガルシア・ホワイト





黒魔導組織
『ブラッックコア』第五席
アラベラ

優れた
肉体と
高魔力

繁殖期の魔物の
苗床に理想的の

アタシは
アラベラは

よろしくね
お姫様



メスに
なつて
もら
わね

あなたは
孕む

かあーこ
でもお

ふふふ

ここは…どこだ？
魔の気配がこんなにも
濃いの森なんて知らない！
あの魔女の研究施設か？

く…無様にも
気絶し誘拐される
など…情けない
兄上にも呆れられる
だろう…

逃げようにも
身体が動かかん

それに
この甘い
香り…

嗅いでいると…っ
身体が…変だっ

あ…あついっ
内側から
うずいて…っ





ほおっ♡

お♡

いんごっ♡♡

いんごっ♡♡

おやっ♡

いんごっ♡♡

数日後
...

わあー！
育ってるう♡

魔物の子は
成長早い
よねえ♡



嬉しい母体手に入って♡♡

じゃあ
仕上げね♡





こーやって♥おちんぽで
いっぱい♥おちんぽで
刺激してえ♥



精液をお♥
かけるとお♥



主従の契約を♥
結ぶの♥あつ♥
イクツの♥でう♥

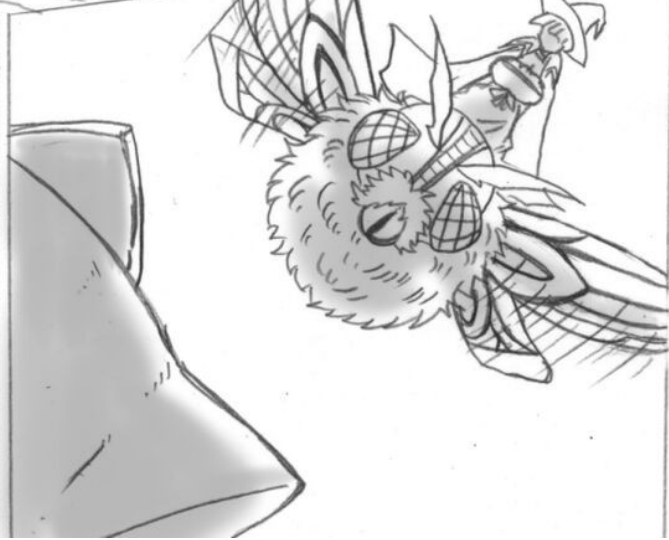
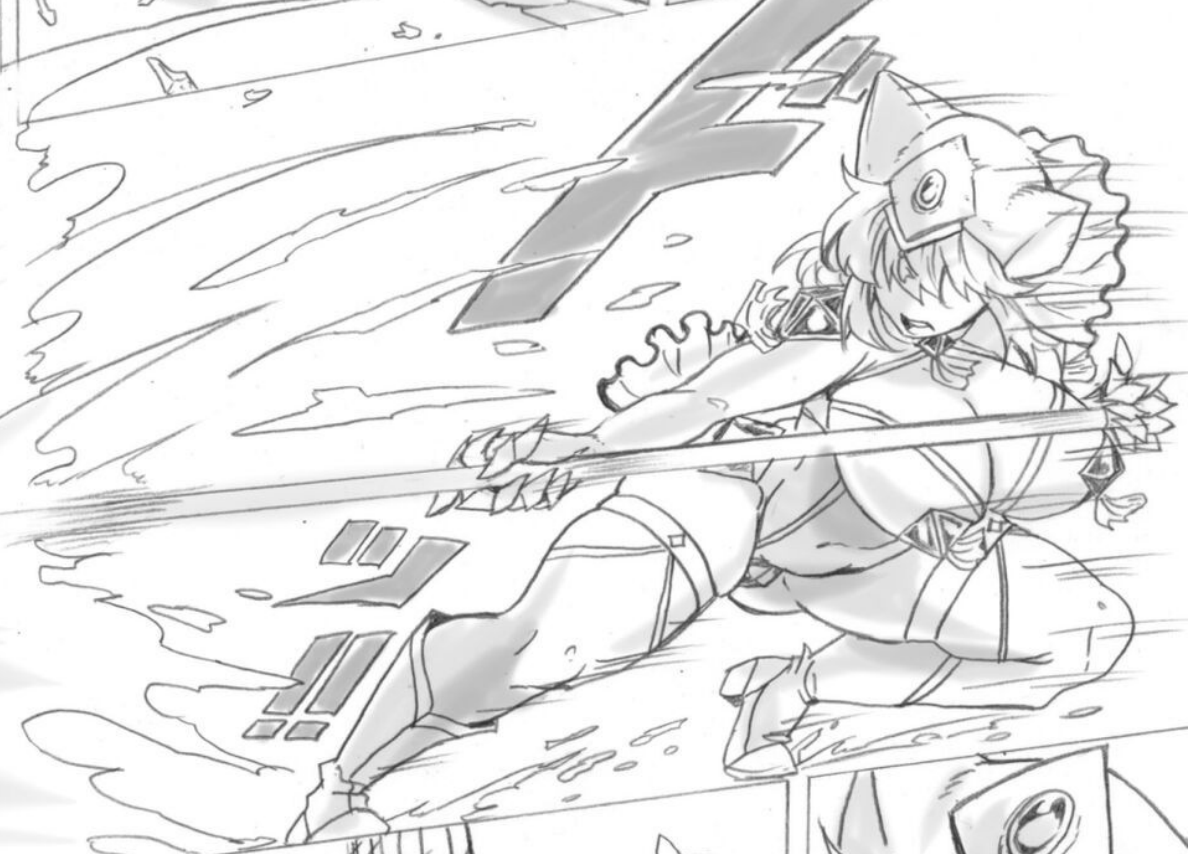
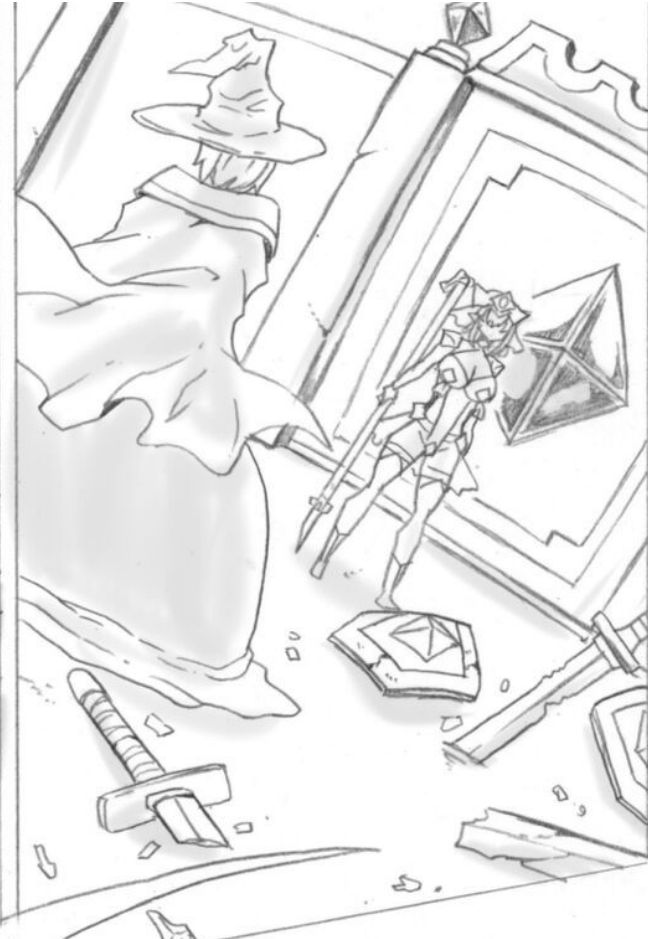


あつ♥
お姫様の♥
おまんこの♥
きもちい♥

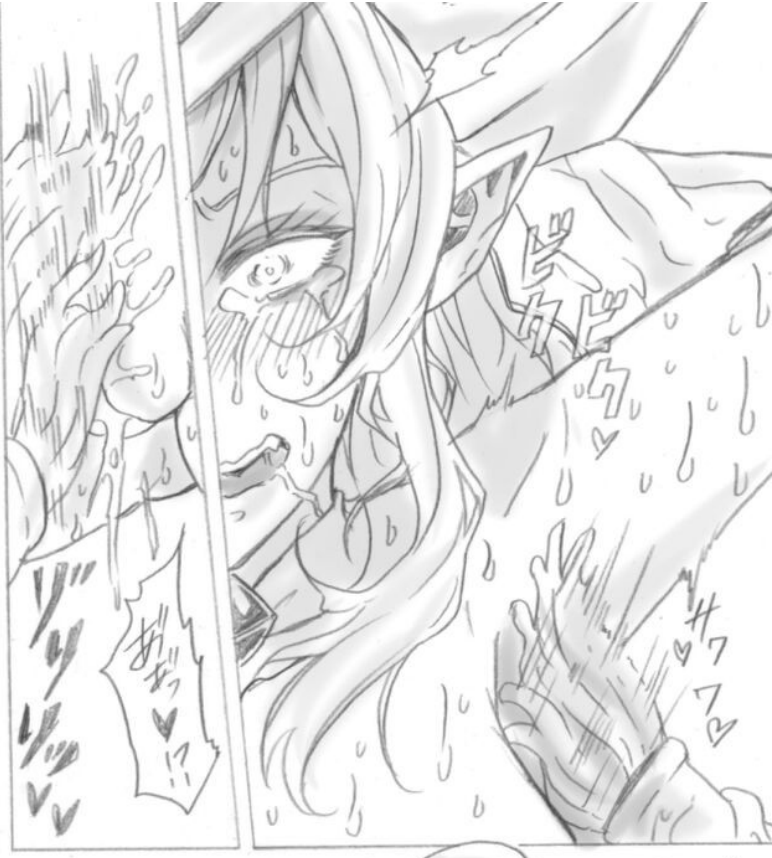


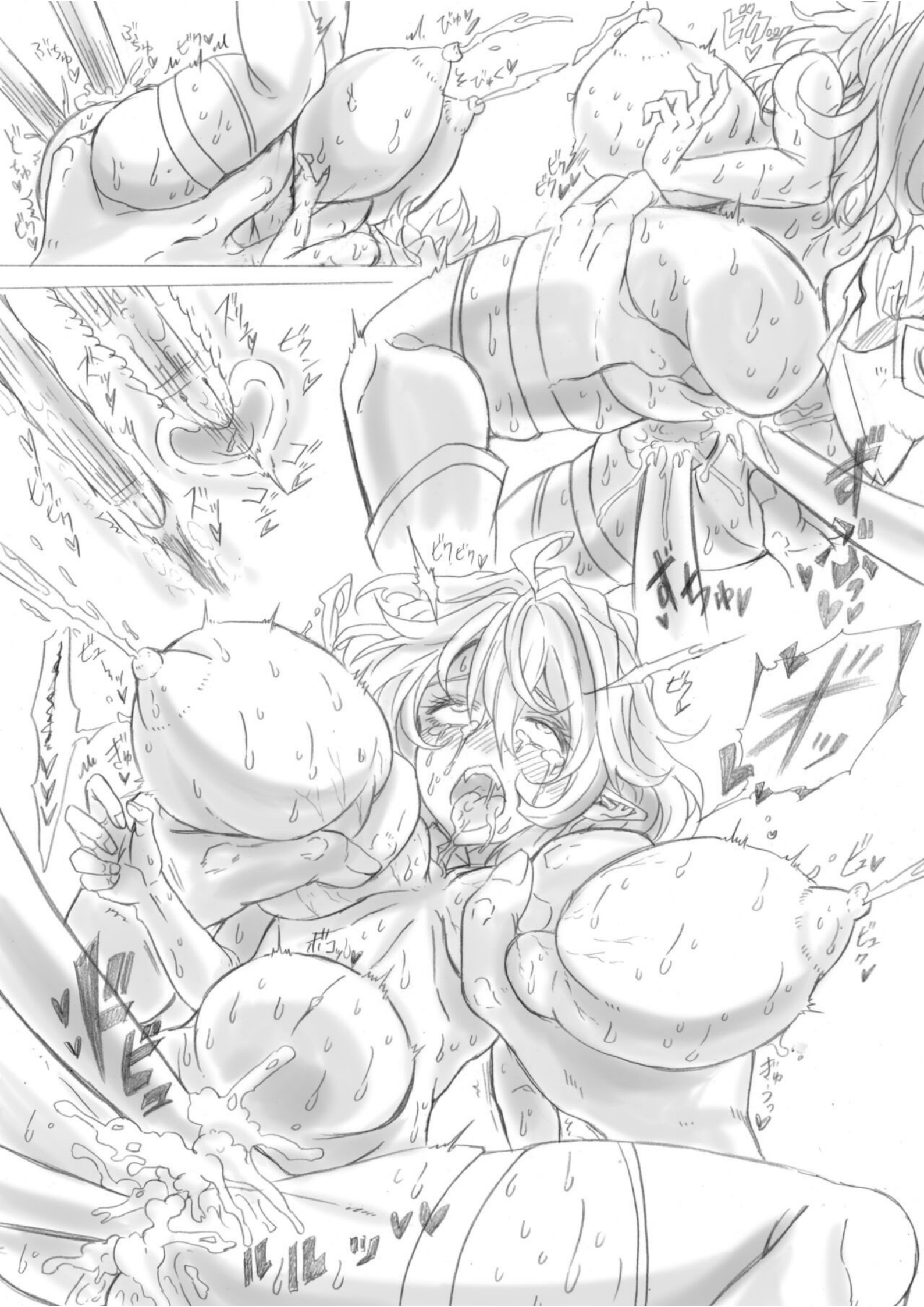
こうして、王国軍に救助されるまでにエレノアは
数十体の魔物の母親となった――















ほおお...

うわあ

うわあ

うわあ

うわあ

うわあ

END